

# 令和7年度 当初予算のあらまし

令和7年度の当初予算が3月定例議会で可決されました。

一般会計の予算額は、昨年度から6億7,300万円増の81億1,000万円となりました。

町長就任直後の予算編成であったため、令和7年度の当初予算は従前から計画していた事業や継続事業を主なものとしています。政策的な事業、新規事業は今後の補正予算で肉付けを行っていきます。

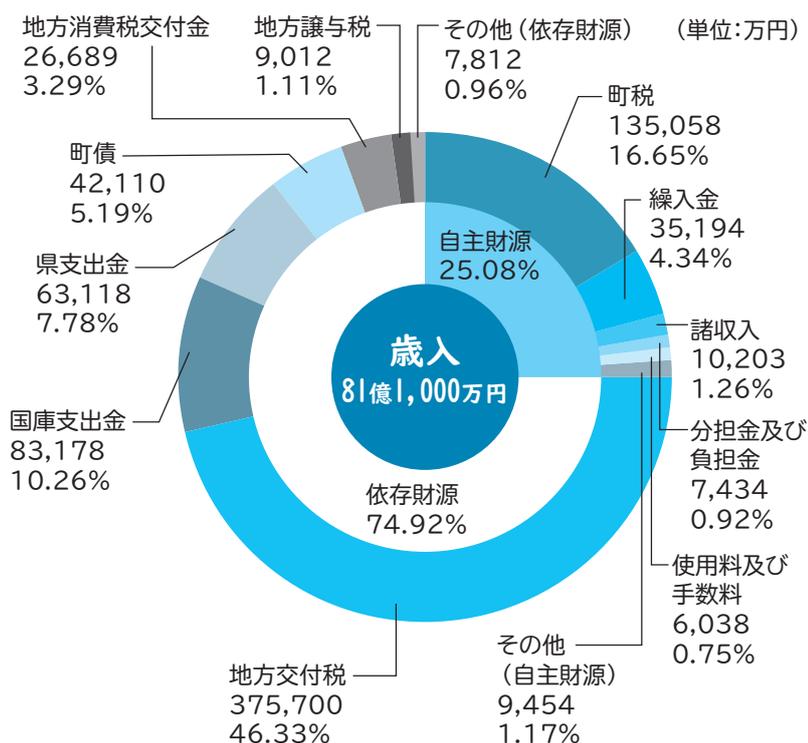
## 1 当初予算

《当初予算額》

令和7年度 81億1,000万円

令和6年度 74億3,700万円

比較 6億7,300万円  
(9.05%増)



## 歳入

合計81億1,000万円

〔歳入の特徴〕

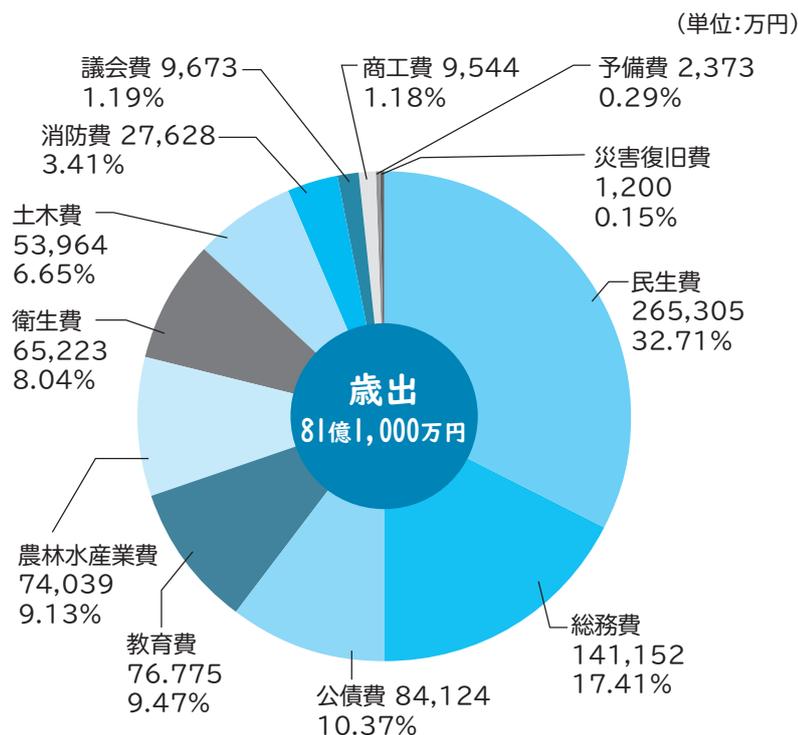
- 地方交付税は、物価、光熱費高騰への措置等により、前年度よりも2,500万円の増加を見込みました。本町の財源の46.33%を占めています。
- 町税のうち個人町民税は、定額減税の終了により所得割が増加し、町税全体では前年度よりも5,997万円の増加を見込みました。
- 町債(町の借金)は、こしき保育所機械設備更新事業の増額等により、前年度よりも1億3,790万円の増額となりました。

## 歳出

合計81億1,000万円

〔歳出の特徴〕

- 単町補助事業は、各集落から要望のあった補助対象分を全て予算計上しました。(96件、3,071万円)
- 総務費は、美術館周辺観光拠点化事業、定額減税を補足する給付(不足額給付)等の実施に伴い、前年度比2億6,538万円の増額となりました。
- 民生費は、こしき保育所機械設備更新事業、児童手当支給事業の増額等により、前年度よりも2億9,245万円の増額となりました。
- 公債費(町の借金返済)は、学校耐震工事等の償還完了により、前年度よりも7,349万円減少となりました。



## 町民1人あたり予算額（目的別）

令和7年度の一般会計当初予算総額を令和7年3月1日現在の人口（※）で割ると、町民1人あたり801,225円となります。

また、予算の使用目的別では以下のとおりとなります。※令和7年3月1日現在の人口…10,122人

町民1人あたり 801,225円	<b>総務費</b> 町の全体的な運営 管理など 139,450円 	<b>民生費</b> 高齢者・ 児童の福祉 など 262,108円 	<b>衛生費</b> ごみ処理・ 病気の 予防など 64,436円 	<b>農林水産業費</b> 農業振興など 73,146円 
<b>商工費</b> 観光振興 など 9,429円 	<b>土木費</b> 道路・公園の整備 など 53,314円 	<b>消防費</b> 消防活動など 27,296円 	<b>教育費</b> 学校・図書館・社会 教育施設 など 75,850円 	<b>公債費</b> 借入金の返済 83,110円 

## 2 特別会計予算・企業会計予算

国民健康保険事業や上下水道事業など、町が特定の事業を行う場合などに、一般会計とは区別して経理するために設けている会計です。

令和7年度の主な事業は、上下水道事業会計の適正な管理運営、老朽化した施設の改良更新、索道事業特別会計の索道施設の管理運営などです。

## 特別会計

会計名	予算額
伯耆町町営公園墓地事業特別会計	679万円
伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計	60万円
伯耆町地域交通特別会計	1億1,992万円
伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計	901万円
伯耆町国民健康保険特別会計	12億8,894万円
伯耆町後期高齢者医療特別会計	2億787万円
伯耆町索道事業特別会計	1,922万円

## 企業会計

	伯耆町水道事業会計	伯耆町下水道事業会計
収益的収入	3億1,592万円	5億3,299万円
収益的支出	2億7,217万円	4億8,887万円
資本的収入	7,240万円	2億9,232万円
資本的支出	1億9,686万円	3億3,666万円

# 令和7年度の主要事業

## 住みよさを感じるまち

### ●地域防災計画の改定、 耐震改修の促進…2,406万円

伯耆町地域防災計画の改定を行い、防災対策の更なる充実強化を図ります。また、伯耆町耐震改修促進計画の改定や住宅耐震改修についての広報を強化し、耐震改修の促進を図ります。



### ●耐震性貯水槽整備事業…3,137万円

消防水利の乏しい集落に防火水槽を設置し、火災発生時の水利を確保します。

## 地域産業を育むまち

### ●美術館周辺観光拠点化事業…4,617万円

新たな地方創生の取組として、写真美術館周辺への更なる誘客促進を図るため、観光拠点化（魅力向上）整備を行います。写真美術館周辺の町有地を活用して大山と調和した絶景スポットを整備し、伯耆町観光入込客数の増加を図ります。

### ●農業経営収入保険料等緊急支援事業…1,031万円

農業経営収入保険および農作物共済の農家負担分を補助することにより、物価高騰により圧迫されている農業経営の安定を図ります。



### ●景観形成作物栽培促進事業…1,400万円

菜の花、ヒマワリの作付けによる農地の地力維持や観光資源の確保に併せて、緑肥を目的としたレンゲの作付けを促進することで、肥料価格高騰による農業経営への負担期限を図ります。

## 住民とともに創る持続可能なまち

### ●小型家電回収ボックスを設置…80万円

小型家電回収ボックスを本庁舎、溝口分庁舎に設置し、小型家電の回収を行います。



## 健やかで心豊かな人を育むまち

## ●総合スポーツ公園

## 新たな複合遊具に更新…2,000万円

子どもが安心、安全に遊べるよう、老朽化している総合スポーツ公園の遊具を新たな複合遊具に更新・整備します。



## ●こしき保育所機械設備更新事業…1億1,386万円

保育環境の改善、安定的な給食の提供のため、こしき保育所の空調や給湯設備等の更新工事を行います。

## ●町内すべての保育所で主食のごはんを提供…152万円

3歳児から5歳児は副食（おかず）のみを提供し、主食（ごはん）については各家庭から持参していましたが、令和7年4月から主食を町負担で無償提供し、子育て世代の経済的負担軽減や衛生面での対策強化、食育推進を図ります。

## ●町内保育所給食 民間業務委託…2,815万円

令和7年度からふたば保育所、あさひ保育所の給食調理業務を民間業者へ委託することにより、専門的な知識・技術等を活用し、より安全で安心な保育所給食の提供体制を確立します。



## ●少人数学級実施事業…3,200万円

鳥取県が定める小中学校の学級編制基準をさらに上回る伯耆町立小・中学校の学級編制基準に基づき、少人数学級を実施しています。これにより小・中学校ともに30人学級を実現しており、一人ひとりの児童・生徒に対してきめ細やかな教育環境を提供しています。

## 健康で安心して暮らせるまち

## ●帯状疱疹予防接種の費用助成…801万円

帯状疱疹ワクチンを定期接種として実施し、接種費用の一部を助成します。

## ●認知症対策事業…1,250万円

令和7年度から、アルツハイマー病治療薬への補助を行います。

また、引き続き簡易スクリーニング検査による検診や、精密検査に係る費用助成を実施することで、認知症や軽度認知症の早期発見、早期対応を図ります。

